

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等について

課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 （アウトカム）	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 （事業における成果、課題、改善点等）	
③学校と家庭 の課題	02 放課後等 における多様 な体験活動	子どもたちが運動に取り組んでいる、または外で遊んでいる児童の割合が減少している。小学年代における習慣や動きづくりが今後の発育発達に大きく影響するので、運動に取り組む、外で遊ぶといった児童を増やしていくことが課題である。	多くの児童が参加できるよう、支援員等の確保に努めて令和5年度は参加定員を5名増やして35名程度とした。	参加児童が増えるよう、学校や放課後児童クラブ関係課と連携して、教室の周知を行う。 各教室の参加児童の定員を35名以上維持できるよう、支援員等を確保する。	運動に取り組んでいる児童の増	運動に取り組んでいる児童の割合	91	%	93	94	04 本年度の目標値を上回り、課題の解決に向けて大きな成果が見られた	スポーツに重点をおいた教室を開講しているため、運動に取り組む児童の割合の増加につながった。